

道路愛護の標語と俗諺

路 政 僧

國民の總てが希望する善良な道路は獨り道路管理者の方だけで築造され維持さるゝものでは無い、何と言つても道路に對する民衆の自覺に俟たなければならぬ、此自覺を喚起する爲に當局者が標語や俗諺を募集して、路政の民衆化に努めて居るのは多とせねばならぬ。

民衆化の手段として名地方長官山縣治郎氏が、廣島縣知事時代に道路共進會を開催した、その當時は何をするものであるかと、其の名に驚かされたのであつたが、地方民が其の地方に於ける道路を愛護するが爲に、自發的に道路を維持修繕することの奨励策であつた、その計畫は縣民から非常の歡迎を受けて相當の成績を收めた。

其の計畫その儘を採つて轉任先である兵庫縣へ實行せむ

とするのが兵庫縣道路共進會である、口善惡なき地方長官は、又山縣の道路共進會か——いつまでも柳の下に鱈は居ないど一笑に附する連中もあるが、事實は夫れを裏切つて會期の開始前既に千六百二十五の團體が参加し、まだ参加するものが多い模様である、是等の参加團體は各自に申合規約を作つて月に一日か二日又は一定期間中に朝起きを勵行し、依つて得た時間を以て道路の維持修繕作業に従事するのである。

此共進會を動機として標語と俗諺を募集し、當選者に賞與し道路愛護の宣傳に利用するのである、選に入つた標語と俗諺は之を藝術的に觀ればつまらぬものも尠くない、併しながら夫れに依つて民衆の社會奉仕の美風を助勢する効

果がありとすれば藝術的價値がないとも言へない。長崎縣は他の府縣が募集し作つたものを蒐集して喜んでゐるが俺の所にはこんなものがあると土木課長の田邊君が意張つてゐるのも或は無理ないかも知れない。

此舉に依つて得られた標語と俗語の優秀なものを左に紹介するが、社會奉仕の爲にする道路の維持修繕の作業が、共進會日を以て廢止されてしまつたり、俗語を宣傳する爲の宴會を催したりすることは御斷りをして置く。

加古川町道路愛護團

町立小學校職員之標語

- 一 謝してとほるか、通つて謝すか、道の御恩を忘れるな。
- 一 掃除と手入を怠らす、そして通行致しませう。
- 一 掃いた箒の目のある路は、二十娘の薄化粧。
- 一 道が可愛と思はぬひとは、どうせ眞直にあるくまひ。
- 一 街路美し、このさとこひし。
- 一 身の化粧よりや道化粧。
- 一 加古川の大道小道のおでこをならし、フンデ堅めてアノよく

鴨 綠 江 節

はいてヨイシヨきれいなつたら水まいて、おぬしマタ通してよろこばせ。

一 ネーアナタ道路愛護は人生の寶、愛して護れよアノひとの道ヨイシヨとめてとまらぬ戀の道よ、命「又」かけても盡しませう。

一 鹿兒川の松の下道二人連れ、八十路白髪のアノ果までもヨイシヨたてにやせぬぞえ持つ箒よ、はいて「又」きよめる尉姥美しきひとの心は道にも寫る、うつるその道アノよくはいてヨイシヨ可愛い王さんの氣をうつし、朝夕又きよめて眺めたい。

加古川町道路愛護團

町立小學校兒童標語

- 一 自動車のとほらぬ先に水をうて 尋三 大西 潔
- 一 道を奇麗にする人ばかりになりませう 同 藤尾 又
- 一 掃けよ掃けよ道を掃け、はいたらきれいな水をうて 同 福山 博久
- 一 道のきれいな加古川町よ、よそから来るひとこみすてな 同 小島 理一
- 一 奇麗な道に落ちてゐる煙草のすひがら拾ひませう 同 原井 繁子
- 一 早起をして道掃除 同 香川 廣
- 一 朝ばき晩ばき暇にはき奇麗な道をとほりませう 同四 藤原 耕太

朝起きて先づ第一に道をはき

齊藤すま子

道端の塵を拾つて水まい掃いてならして滴りませう

同 中村 蕙次

こんな手数ですむことならば私もばきませう人の道

同五 川崎 磐吉

みちばたへごみをすてすにちり箱へ

同 原 まさ子

庭をはいたらその手でみちも

同 川内 すま

善き道つくれ愛する道な

同 仲野 宗三

加古川のほこりとしたい清いみち

同 奥田 歌子

人々がひに共同し道路愛護に勵みませう同六

同 糟谷ひさる

道路愛護も共同助力

同 長田 正三

道のごれば我等の恥よ皆で道路を愛しませう

同 平川 壽介

美しい人の心は道にも寫る道をきれいに渡しませう

同 松原すゑ子

皆様道を大切に一寸拾つてごみすて場

同 高 一 森 正三

通して貰ふ恩返し道路大事にいたしませう同二

同 栗山 文子

立派な道のする町ばきつと立派な人が住む同二

同 好田 勇治

心のほこりと道路の塵はいつも氣をつけばいてのけ

同二 よみ人知れず

選れた道路愛護の標語

一人は踏んでも私に可愛い何で捨てましょ道さん。
悪道殺生、善道菩薩。

女は鼻線、町は路線。

國道の凹凸は知事の恥、心のいがみは私の恥、縣道の凹凸は

市長の恥、畔道のいがみは、長の恥、全部守れば國の自慢。

笑ふ門には福來る、綺麗な道路に徳來る。

鬼に金棒人手にホウキ、ヨイサ、ヨイサで美化作業。

めかすなら道路も一寸。

ネエー貴殿共にあの道愛しませう二人歩んだ道じやもの。

道の凸凹は心の凸凹。

一に道路を愛護せば二には他人に世話かけぬ、三に我身に福

來る。

道路愛せば國家富豪。

主と道路は愛しましょう、一つは我が爲人の爲。

道路愛護の大字、壁に貼るより胸に貼れ。

道は國民精神の發表板なり。

顔の吹出物取る人も、道路の石は知らぬ顔。

道は六百八十里愛護の精神一千里。

家の女房と道路の化粧すればするほど美しい。

外國人道路の不潔に苦い顔、

道作るば土木課なれど、善悪は我等の力。

顔のエクホは愛嬌でよいが、道のエクホは見るもいや。

早く逢ひたや心は走る、道の悪いが憎らしい。

主は毎朝道路の掃除ホンにたのもしやあの御心か。